

弱溶剤厚膜形シリコン変性エポキシ樹脂系

下上塗兼用塗料



Vシリコンスーパー

V-SILICONE SUPER

エポキシ樹脂とシリコン樹脂の
コラボレーション塗料

環境対応

省工程

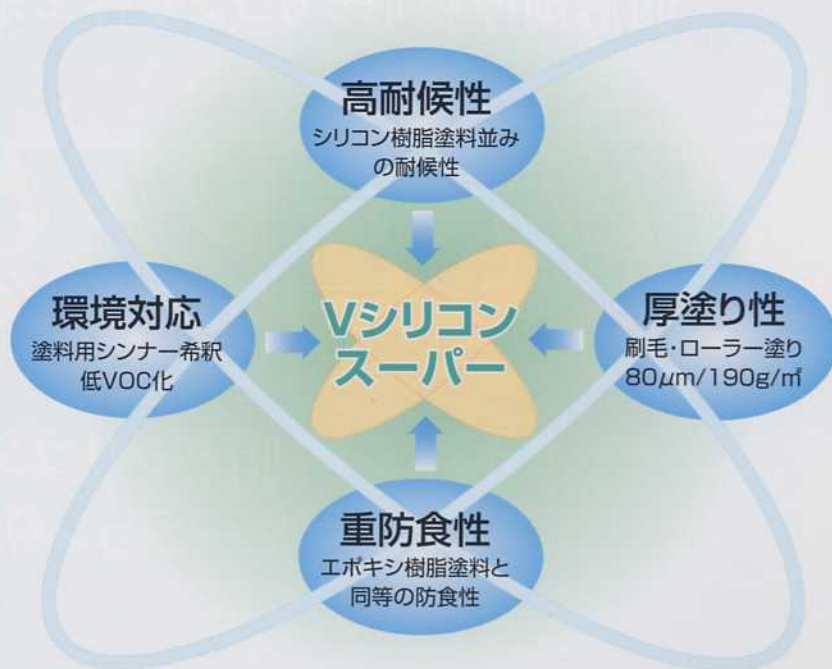
高耐候性

重防食性

厚塗り性

大日本塗料株式会社

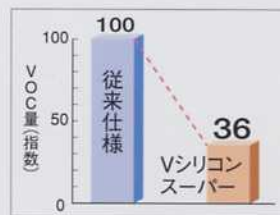
21世紀は、環境とメンテナンスの時代と言われ、社会資本とされる各種構造物の維持管理業務（塗替塗装）が増加しています。その際に、環境負荷低減や省工程化によるコスト削減が、今まで以上に強く求められています。これらの市場要求にお応えするため、「環境保全」〈コスト削減提案〉をコンセプトに生まれたのが「Vシリコンスーパー」です。



特長

①環境対応

弱溶剤の塗料用シンナーで希釈・洗浄ができ、さらに加熱残分（92%淡彩）が高いため、VOCの放散量を極力抑えることができました。（低VOC化）



従来仕様

- ①変性エポキシ樹脂塗料
- ②ポリウレタン樹脂塗料用 中塗
- ③ポリウレタン樹脂塗料用 上塗

Vシリコンスーパー仕様

- ①エポオールスマイル
- ②Vシリコンスーパー

②工程短縮が可能

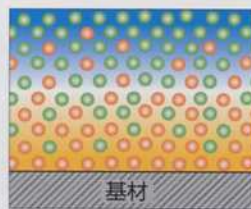
下塗・上塗兼用の塗料であるため、省工程化が可能です。

③優れた作業性と厚塗り性

刷毛・ローラー・エアレス塗装作業性が良好で、さらに厚塗り性に優れています。刷毛・ローラー塗り：標準膜厚80μm/190g/㎡で塗装できます。

④優れた防食性と耐候性

変性エポキシ樹脂塗料と同等の防食性とシリコン樹脂系上塗塗料並みの耐候性、光沢保持性、耐汚染性を有しています。



シリコン樹脂層

表層には、シリコン樹脂が多く配向されているため耐候性に優れる。

変性エポキシ樹脂層

基材側の層には、変性エポキシ樹脂が多く配合しているため防錆性、付着性に優れる。

- ：着色顔料
- ：防錆顔料および体質顔料

⑤幅広い下地塗膜付着性

各種の下地旧塗膜に対する付着性に優れ、塗替用として適しています。

用途

プラント諸設備 … 電力・ガス・石油プラント・配管類・その他付属物などの内外面
建築物の鉄部 … 鉄骨・その他付属物などの内外面

注) 没水部への使用は避けて下さい。

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

荷姿

18kgセット（主剤 16.2kg・硬化剤 1.8kg）
4kgセット（主剤 3.6kg・硬化剤 0.4kg）

色相 白、各色

塗料・塗膜性能

性能項目	試験項目		試験水準	試験結果	
施工性	光沢	60°鏡面光沢度		70以上	88
		乾燥時間	5℃	半硬化乾燥	12時間
			20℃		4時間
	30℃		3時間		
	塗装間隔	5℃	—	24時間	
		20℃		12時間	
30℃		8時間			
防食性*	屋外暴露試験		御前崎12ヶ月	良好	
	耐塩水噴霧性		1000時間	良好	
	耐複合腐食サイクル試験		200サイクル	良好(カット部ふくれ幅<1mm以下)	
耐候性*	屋外暴露試験		御前崎12ヶ月	光沢保持率90%	
	促進耐候性 (サンシャインウエザオメーター)		1000時間	光沢保持率80%	
耐熱・耐寒性	—		—	-40℃~120℃	

※試験条件:寸法1.6×70×150mmの軟鋼板(研磨・脱脂) 膜厚:80μm

防食性比較

Vシリコンスーパーの防食性を変性エポキシ樹脂塗料/シリコン樹脂塗料系との比較において、耐複合腐食サイクルによる促進腐食性試験を200サイクル実施し、評価しました。その結果、Vシリコンスーパーは、変性エポキシ樹脂塗料/シリコン樹脂塗料系と同等の防食性を有していることが実証されました。

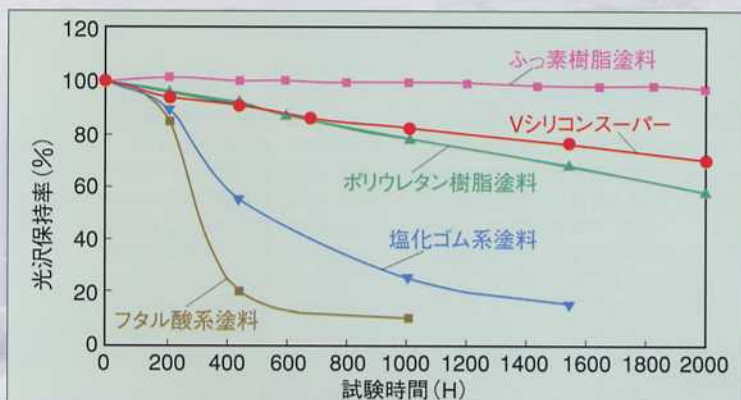


試験条件

- 試験片…………寸法70×150×1.6mm磨き軟鋼板
- 膜厚……………Vシリコンスーパー:80μm
変性エポキシ/シリコン塗料系:80μm(変性エポキシ:50μm、シリコン:30μm)
- 促進腐食性試験…複合腐食サイクル試験200サイクル

促進耐候性

Vシリコンスーパーの促進耐候性を、ふっ素樹脂塗料およびポリウレタン樹脂塗料、塩化ゴム系塗料、フタル酸系塗料と比較した結果を下図に示します。サンシャインウエザオメーターによる促進耐候性試験を実施した結果、Vシリコンスーパーの促進耐候性は、ふっ素樹脂塗料とウレタン樹脂塗料の中間に位置し、シリコン樹脂系と同等の位置づけであることが実証されました。



塗料性状・塗装基準・関連法則

項目		内容		
塗料性状	容姿		2液性	
	密度 (23℃)	塗料	1.59	
		揮発分	0.87	
	粘度(KU) (23℃)		78	
	加熱残分 (%)		92	
	光沢		つや有り	
	乾燥性	5℃	指触	4時間
			半硬化	12時間
		20℃	指触	3時間
			半硬化	4時間
調合法(重量比)		主剤90部、硬化剤10部		
使用シンナー		塗料用シンナー		
塗装法	塗装方法	刷毛塗り	エアレス塗装	
	希釈率 (%)	0~10	5~15	
	標準使用量 (kg/m ² /回)	0.19	0.25	
	標準膜厚 (μm)	80	80	
	ウエット管理膜厚 (μm)	100	100	
塗装基準	5℃	最小	24時間	
		最大	14日	
	20℃	最小	12時間	
		最大	14日	
関連法則	危険物表示	主剤	第4類第3石油類	
		硬化剤	第4類第2石油類	
	有機溶剤区分	主剤	—	
		硬化剤	第3種有機溶剤含有物	
	有害物質表示	主剤	—	
		硬化剤	スズ系触媒	
エポキシ樹脂硬化剤表示	主剤	エポキシ樹脂		
	硬化剤	変性脂肪族ポリアミン		

標準塗装仕様 (塗替)

① 4種ケレンの場合

工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (Kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率 (重量%)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	手工具を使用し、粉化物および付着物を落とし、活膜を残す。必要に応じ、水洗、シンナー拭きを行う。						4時間以内
上塗	Vシリコンスーパー	90:10	0.19	80	5~10	刷毛、ローラー	1日~14日

※同塗料の塗り重ねは可能です。

② 3種ケレンの場合


工程	商品名	混合比 (重量比)	標準使用量 (Kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm)	希釈率 (重量%)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	ISO-St2以上 ディスクサンダー、ワイヤホイールなどの動力工具と手工具を併用し、さび・劣化塗膜を除去し、鋼材面を露出させる。 ただし劣化していない塗膜(活膜)は残す。						4時間以内
補修塗り	エポオールスマイル	85:15	-	-	5~10	刷毛、ローラー	16時間~14日
下塗	エポオールスマイル	85:15	0.16	50	5~10	刷毛、ローラー	16時間~14日
上塗	Vシリコンスーパー	90:10	0.19	80	5~10	刷毛、ローラー	-

※本仕様は代表例であり、他の下塗を設定することもできます。

施工上の注意

- 被塗面のさび、油、湿気、じんあい、水分などの有害な付着物は完全に除去して下さい。
- 使用時は、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にして下さい。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがあります。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い切して下さい。
- 洗浄時に、塗料用シンナーで十分な洗浄ができない場合は、溶解力の高いエポキシシンナー又はラッカーシンナーを使用して下さい。


使用上の注意



引火性 **あり**

警告

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 健康に有害な物質を含有している。



有害性 **あり**

吸入したり皮ふにふれたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

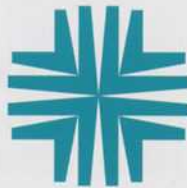
●取扱い上の注意

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、入り巻きタオル、保護手袋等。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。



※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所	☎03-5710-4501	☎144-0052	東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所	☎011-822-1661	☎003-0012	札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所	☎022-236-1020	☎983-0034	仙台市宮城野区扇町5-6-20
北関東営業所	☎0285-24-0123	☎323-0025	小山市城山町2-10-14 (日光堂ビル)
埼玉営業所	☎048-601-0711	☎330-0843	さいたま市大宮区吉敷町4-261-1
新潟営業所	☎025-244-7890	☎950-0087	新潟市東大通1-4-1 (マルタケビル)
長野営業所	☎026-268-4544	☎380-0913	長野市大字川合新田1471
千葉営業所	☎043-225-1721	☎260-0015	千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所	☎042-773-3371	☎229-1132	相模原市橋本台2-5-32
静岡営業所	☎054-254-5341	☎420-0857	静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所	☎06-6466-6618~9	☎554-0012	大阪市此花区西九条6-1-124
名古屋営業所	☎052-332-1701	☎460-0022	名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所	☎076-436-3666	☎930-0175	富山市順海寺638 (中部DNTサービス(株)富山工場内)
京滋営業所	☎075-595-7761	☎607-8085	京都市山科区竹鼻堂/前町46-(三井生命京都山科ビル)
神戸営業所	☎078-362-0091	☎650-0025	神戸市中央区相生町1-2-1 (東成ビル)
岡山営業所	☎086-255-0151	☎700-0034	岡山市高柳東町13-5
広島営業所	☎082-286-2811	☎732-0802	広島市南区大州3-4-1
高松営業所	☎087-823-5591	☎760-0064	高松市朝日新町7-8
福岡営業所	☎092-938-8222	☎811-2312	福岡県粕屋郡粕屋町大字戸原字ハル142
長崎営業所	☎095-824-3457	☎850-0033	長崎市万才町6-38 (明治安田生命長崎ビル)
塗料相談室	フリーコール	0088-22-1641	



地球環境への負荷軽減のために、古紙100%再生紙と大豆油インクを使用しています。